

～秋田県の農家の皆様へ～ クマにご注意ください！

クマ警報
継続中



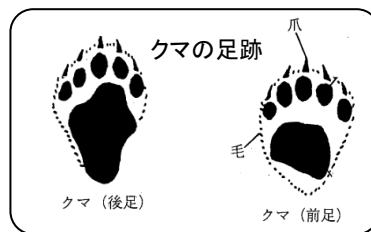
各地でクマによる人身事故が発生しておりますので、農作業中のクマとの不意の遭遇に十分注意してください。

クマの出没状況等

- 一般的に、クマは人目を避けて身を隠せる場所を移動しているので、斜面林や藪などが近い見通しの悪いほ場での作業は、特に注意すること。

農作業中の留意事項

- クマは、早朝や夕方に行動が活発化することから、出没状況に留意して農作業にあたる。
(クマ情報：<http://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/23295>)
- 農作業中は鈴やラジオなど音の出るものを常に携帯する。蚊取り線香などにおいのするものは音の出るものとセットで使用する。
- 単独行動は避け、できるだけ複数人で行動する。
- 畜舎に侵入し、飼料を食い荒らす事例もあるため、管理に注意すること。
- ガソリンなどの揮発性物質は、クマの誘引物となるため、保管場所等に注意すること。
- 農作業中に、食害痕や足跡などを発見した場合は、直ちに農作業を中止し、市町村等に届け出ること。
- クマと遭遇した場合は、背を向けずにゆっくりとその場から離れる。万が一、襲いかかれた場合は、首や腹などの急所を守る姿勢をとる。



その他、被害防止対策

- 廃棄物は放置しないなど、餌となる誘因物を、できるだけほ場から除去する。
- 電気柵等の侵入防止柵は、適正に設置するとともに、定期的に柵の保守・点検を行う。
- 作業舎等を巡回し、戸締まりをしっかりと行うなど警戒にあたる。
- ほ場周辺の茂みはクマの出没を促すため、草刈りや雑木を伐採する(緩衝帯の設置)。